

## 2018年 AOTrauma Japan 上級会員会・会員総会 議事録

会 期： 2018年2月17日（土）17:00～18:00  
会 場： 神戸ポートピアホテル 本館 B1F 「偕楽 1」  
議 長： 澤口 毅 (AOTrauma Japan 理事長)  
上級会員総数： 301名  
議決権総数： 301個  
出席会員数： 181名（出席者数48名、委任状数133名）  
過 半 数： 151個  
有効議決数： 151個

議長（澤口 毅）は、2018年 AOTrauma Japan 上級会員会の開催を宣言し、本日の出席者および委任状が過半数を超えており、上級会員会が成立することを報告した。

### 2018年 AOTrauma Japan 上級会員会 議案

1. AOTrauma Japan 報告事項
  - 1-1. 2017年活動報告
  - 1-2. 2018年活動計画
  - 1-3. 2018年収支予算
2. AOTrauma Japan 審議事項
  - 2-1. 2017年収支決算
  - 2-2. 役員を選任
  - 2-3. 新上級会員

添付書類

- AOTrauma Japan 会則
- AOTrauma Japan 委員会規則

<理事敬称略>

### 1. AOTrauma Japan 報告事項

#### 1-1. 2017年活動報告

議長、また議長の指名により各担当(委員)が活動報告を行った。

- A. AO Foundation, AOTrauma, AOTrauma Asia Pacific
- B. AOTrauma Japan
- C. AOTrauma Japan Committee (Education, Community development, Research)
- D. AOTrauma Course / Seminar
- E. AOTrauma Fellowship

海外活動として AO Foundation 主催の Trustee Meeting、AOTrauma Asia Pacific 主催の Board Meeting、AOTK Expert Group Meeting が開催され、日本から Trustee、理事メンバー、TK メンバーが参加したことを報告した。

国内活動として AOTrauma Japan 理事会 3 回、上級会員会・会員総会 1 回を開催し、各種委員会 (Education、Community development、Research) が開催されたことを報告した。広報委員会より日本における AO 活動 30 周年記念誌の編集、発行が行われたことが広告された。

教育活動では、9 本の AOTrauma Course、4 本の AOTrauma Seminar、Starter Seminar を実施、800 名を超える医師、看護師に教育機会を提供した。

また、Fellow として通常枠で 6 名が渡航したことを報告した。全て AOTrauma Japan Website にレポートを掲載している。

## 1-2. 2018年活動計画

議長、また議長の指名により各担当(委員)が活動計画を報告した。

- A. AO Foundation, AOTrauma, AOTrauma Asia Pacific
- B. AOTrauma Japan
- C. AOTrauma Japan Committee (Education, Community development, Research)
- D. AOTrauma Course / Seminar
- E. AOTrauma Fellowship

海外活動として AO Foundation 主催の Trustee Meeting、AOTrauma Asia Pacific 主催の Board Meeting、AOTK 会議の参加計画を報告した。また、Faculty training についても報告した。

国内活動として AOTrauma Japan 理事会を 3 回予定しており、既に終了した 1 月理事会の報告として、理事・監事の退任が報告された。

金谷文則が理事、森川圭造が監事、糸満盛憲が顧問を退任する。

その他、上級会員会・会員総会(当会)、各種委員会 (Education、Community development、Research)の予定が報告され、教育委員会は各グループの活動計画が発表された。また広報委員会では、ウェブサイトにも各種レポートの掲載や募集情報の掲載予定が発表された。研究開発委員会では、6 月 8-9 日に AOTAP 主催の Clinical Research Forum(バンコク)への参加、Research Grant についてメンバーへ告知することが発表された。

教育活動では 9 本の AOTrauma Course、3 本の AOTrauma Seminar, Starter Seminar の計画がある。また、Fellow として通常枠で 6 名、Visit the Expert Fellow で 2 名、総数 8 名の枠が振り分けられ、渡航予定であることを報告した。来年の募集は 4 月からスタート予定である。

Fellowship Host Center として湘南鎌倉総合病院が 3 名の Fellow を受け入れることが発表された。

## 1-3. 2018年収支予算

議長の指名により会計担当が、収入予定、支出計画の報告を行った。

予算として、収入予定(会費の戻り、Course Chairperson Fee)は 2,500,000 円を予定しており、支出計画は 9,442,862 円と報告された。内、30 周年記念関連費用として 6,577,862 円が計上されていることが報告された。

なお、会費の戻りは、昨年は 8,000CHF であったが、本年は 7,000CHF となっている。

## 2. AOTrauma Japan 決議事項

### 2-1. 2017年活動報告

議長の指名により会計担当が昨年度の収支決算について説明した。

2017 年の収入の部(繰越金含む) 計 16,637,895 円、支出の部 計 3,435,173 円の明細を提示、2018 年への繰越金は 13,202,722 円であることを提示し議場に承認を諮った。

監事より監査が行われた旨報告された。

上級会員は、慎重に審議し、全員一致でこれを承認可決した。

### 2-2. 役員選任

新理事に前教育委員の松村 福広先生(自治医科大学)、現教育委員、兼、研究開発委員の峰原 宏昌先生(北里大学病院)が理事会より推薦され、上級会員会にて全員一致でこれを承認可決した。

また、新監事として、金谷 文則先生(琉球大学)が理事会より推薦され、全員一致でこれを承認可決した。

また、AOTrauma Asia Pacific Council 任期終了に伴い、Country Chairperson (理事長)

に澤口 毅、Education Council Officer (副理事長、兼、教育委員長)に土田 芳彦、Community Development Council Officer (副理事長、兼、広報委員長)に野田 知之、Research Council Officer (副理事長、兼、研究開発委員長)に正田 悦朗が理事会より推薦され、全員一致でこれを承認可決した。

### 2-3. 新上級会員

新上級会員候補者 95 名の一覧表を提示し、全員一致でこれを承認可決した。

所要の議事を全て終了したため、理事長は 2018 年 AO Trauma Japan 上級会員会を閉会した。

以上

文責 澤口 毅